

短報

川崎医療福祉大学 医療情報学科におけるカリキュラム

上田 智 藤原忠男

川崎医療福祉大学 医療技術学部 医療情報学科

1992-04-15 00:00:00+09受理

Curriculum in the Department of Medical Informatics at Kawasaki University of Medical Welfare

Satoshi UEDA and Tadao FUJIWARA

Department of Medical Informatics Faculty of Medical Professions Kurashiki, 701-01, Japan

(Accepted 1992-04-15 00:00:00+09)

Key words: curriculum, medical informatics, education in medical informatics POMR (problem-oriented medical record)

要約

川崎医療福祉大学は「人類への奉仕」を建学の基本理念として開学された。本学の理念を理解し、習得するため、生命倫理学と医療福祉学概論は全学の必修科目である。医療技術学部・医療情報学科は医学の知識を持ち医療情報を活用できる専門技術者を育成することを教育目標とする。すなわち、カルテの内容を理解でき、プログラミングのできる人材を世に送り出す計画である¹⁾。このため専門科目では、医学と情報学および工学を三本の柱として学ぶ。ここでは、教育目標を達成するためのカリキュラムを示し、当科における医療情報学の教育について考察した。
